

令和元年度 長野保健医療大学 事業報告

I 事業の概要

看護学部1期生を迎えた本年度は、年度目標に「協働」を掲げ、2学部2学科による「地域で学び、地域を学び、地域で育ち、地域も育つ」連携教育に取り組んだ。組織面では全学的に教養、研究、健康管理を担う3センターと事務局企画部を設置し、加えて事務局の人員を増加し体制強化を行った。拡大した組織間の意思疎通を図るため、部門長会議を毎月開催するとともに、教授会、各委員会は全学より選出された教職員で構成し、一体的な運用を進めた。

II 教育研究活動

(1) 教員構成

R1.5.1現在

		人数計	性別		年齢構成					
			男	女	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~
専任教員	学長	1	1							1
	副学長	2	1	1					1	1
	教授	15	10	5			3	3	7	2
	准教授	4	1	3				4		
	講師	7	3	4			2	3	2	
	助教	5	3	2		2		1	2	
	助手	1		1		1				
	計	35	19	16	0	3	5	11	12	4
兼任教員		89	62	27						

専任教員一人当たりの学生数(保健科学部) 15.5人

専任教員一人当たりの学生数(看護学部) 7.1人

(2) 学生数 (R1.5.1 現在)

	1年	2年	3年	4年	計
理学療法学専攻	45	49	45	42	181
作業療法学専攻	48	42	33	37	160
リハビリテーション学科 計	93	91	78	79	341
看護学科	85				85
合計	178	91	78	79	426

(3) 卒業・学位授与の状況

理学療法学専攻	42
作業療法学専攻	35
学科合計	77

(4) 国家試験の結果 (令和2年2月23日実施)

	受験者数	合格者数	合格率	全国の合格率
第55回理学療法士	42	40	95.2%	86.4%
第55回作業療法士	35	35	100.0%	87.3%

(5) 研究活動について

- ・科学研究費助成事業として、本学教員を研究代表者とする研究2件（新規1件・継続1件）、研究分担者とする研究3件（新規3件）について補助金交付された。また、個々の研究成果については「長野保健医療大学紀要」にて公表している。
- ・全学対象とする「業績報告会」を新規に開催し、両学部及び職員より15演題が報告された。

III 地域との連携

(1) 地域貢献

- ・同窓会との共催による生涯学習講座を2回開催した。なお、台風19号災害の影響により10月に予

定していた講座は中止した。

日付	テーマ	参加人数
8月24日	認知症の解剖学的知識からセラピストの役割まで	81人
2月1日	膝関節疾患に対する臨床推論～知識技術をどう活かすか	27人

- ・各種団体が開催する講習会等に本学教員を講師として派遣した（67件）。
- ・看護学部の実習施設に勤務する看護管理者を対象に「看護管理者研修」（全4回）を開催。68名が受講し、修了者には終了証を交付。
- ・台風19号災害への対応として、学生・教職員延べ53名がボランティアに参加。大学及びクリニックにて災害義援金を募集し、長野県災害対策本部に寄付。

(2) 連携協定

- ・川中島地区住民自治協議会との連携事業を以下のとおり実施。

日付	内容	参加人数
5月25日	第1回すこやか歩行測定会	32人
10月5日	住民福祉大会での記念講演（学長）	80人
11月16日	第2回すこやか歩行測定会	42人

- ・飯山市との連携事業を以下のとおり実施。

日付	内容	参加人数
9月11日～	飯山市ケーブルテレビにて「バランス体操」を放映	
9月26日	連携記念講演会「歩行長寿を延ばそう」	82人

- ・長野県議会と包括的連携協定を締結（R1.11.1）。

IV 学生募集

- (1) 2020年度の学校説明会としてオープンキャンパスを6回（H31.3実施の1回及び高校進路指導主事対象1回を含む）開催し、1,169人の参加者を得た（前年1,166人）。また、高校内説明会及び学校見学会等を120回実施した（前年は138回実施）。

(2) 入学試験結果は次頁のとおり。本年度は、両学部とも出願者が昨年を上回る結果となった（第一志望の出願者数で前年比 115%）。要因としては、センター利用入試の導入による大学の認知度向上、看護学部におけるAO入試の実施、在学生の協力によるオープンキャンパスの活性化などが挙げられる。

V 施設設備の充実

- ・本館の無線 LAN を増設。
- ・学生ホール照明及び外灯の LED 化工事。
- ・体幹歩行動揺計、酸素吸入シミュレーション装置等を導入。
- ・南館に AED を設置。
- ・Windows7 サポート終了に伴う学内パソコンの更新。
- ・電子ジャーナル「医書 JP」を新規契約し、雑誌 1496 誌、書籍 2020 冊の同時閲覧を可能とした。

VI 許認可関係等

(1) 大学院設置関係

- R1.6 大学院設置準備委員会の開催（R2.2 までに計 5 回開催）
- R1.11 入学意向等に関するアンケート調査実施
- R2.3 文部科学省大学設置室へ大学院設置認可申請書を提出（R2.3.17）
文部科学省私学行政課へ寄附行為変更認可申請書を提出（R2.3.17）

(2) 大学設置履行状況調査

令和元年度の調査において、大学設置分科会からは「指摘事項なし」、学校法人分科会からは改善意見 1 点が付された。

【法人の概要等】

(1) 建学の精神

学校法人四徳学園は、「徳風洽四海」（徳風四海にあまねく）の精神を基本として豊かな人間性と医療に関する高い知識・技術を備えた人材を養成することを理念とする。長野保健医療大学は、「四徳」を学び、他者に共感し、自己研鑽に励むことにより、人を慈しむ心である「仁心」を醸成・涵養し、保健・医療・福祉の専門職として必要かつ十分な知識と技能を修得することにより、「妙術」を目指し生涯にわたり修練と研鑽を重ねる基礎を身に着けた人材の育成を教育理念とする。

(2) 設置する学校・学部・学科

長野保健医療大学（長野県長野市川中島町今井原 11-1）

保健科学部リハビリテーション学科（入学定員 80 名）

・理学療法学専攻の概要

理学療法士は Physical Therapist=PT と呼ばれ、リハビリテーション医療の中心的役割を担う。理学療法学専攻では、国家試験受験に必要な科目はもちろん、実習を重視したカリキュラム構成で、臨床に強い理学療法士の育成をめざしている。学びを通して、人間をみつめる姿勢や障害に対する考え方など、理学療法士としての資質も育てる。

・作業療法学専攻の概要

作業療法士は Occupational Therapist=OT と呼ばれ、患者さんが日常生活や社会生活が送れるように、対応力や機能の回復・改善を図る。作業療法学専攻では、国家試験受験に必要な科目はもちろん、病や障害をもって生活することはどういふことかを実習を通して実践的に学びながら、幅広い場面で活躍できる作業療法士を育成する。知識・技術とともに人間的魅力のある作業療法士の資質も磨く。

看護学部看護学科（入学定員 80 名）

・看護学科の概要

看護という仕事は人間をまるごと理解し、看護の知識とスキルを用いて相手の健康生活を支えていくことに価値を置き、倫理的で科学的な判断が要求される、バランスのとれた知的レベルの高い仕事である。看護学科では、「地域で学び、地域を学ぶ」を学びの特長とし、国家試験に必要な科目だけでなく、地域の中核病院

等での臨地実修や多職種連携教育に関連するカリキュラム構成により、生活基盤を支える質の高い専門職業人、地域包括ケアシステムに寄与する専門職、チーム医療の中核としての看護職者の育成を目指す。

(3) 経営

本学の主たる収入源は学生生徒等納付金であるが、入学定員充足率は開学後 5 年間の毎年度 100%超で安定的に推移している。過去 5 年間は大学開学後の学年進行中のため経常費補助金の対象外期間であり、また平成 30 年度は看護学部新設の設置経費支出などがあったが、資金繰りは年度予算により計画的に確保されている。また、借入金については日本私立学校振興・共済事業団及び市中銀行からの借入金を計画通り返済しており、負債償還率は低水準となっている。学生生徒等納付金を主たる収入源とする本学においては、引き続き入学定員を超える学生確保を堅持することが重要である。これまでの広報活動を基本としつつ、入試制度の多様化、複数科の医療系大学としての強みをわかりやすく PR する。また、科学研究費補助金や寄付金募集など、外部資金の獲得に注力する。

保健科学部リハビリテーション学科
理学療法学専攻：入学定員40名

試験区分	募集人員	試験日	出願総数	受験者総数 (a)	合格者 (b)	うち第2・3 志望合格	追加合格者	倍率 (a)/(b)	入学者	(うち女子)
指定校推薦	計20	11月9日	9	9	9	0	0	1.0	9	6
公募推薦		11月9日	37	37	18	0	0	2.1	18	9
自己推薦		12月7日	9	9	5	0	0	1.8	3	2
一般入学Ⅰ期	12	1月25日	46	46	12	0	1	3.8	10	2
一般入学Ⅱ期	4	2月22日	13	13	2	0	0	6.5	2	0
一般入学Ⅲ期	若干名	3月11日	2	2	2	0	0	1.0	1	0
センター利用Ⅰ期	4	1月18日	38	38	5	0	1	7.6	1	0
センター利用Ⅱ期	若干名	1月19日	1	1	0	0	0	—	0	0
社会人Ⅰ期	若干名	11月9日	0					—		
社会人Ⅱ期	若干名	12月7日	0					—		
社会人Ⅲ期	若干名	1月25日	0					—		
合計	40		155	155	53	0	2	3.3	44	19

作業療法学専攻：入学定員40名

試験区分	募集人員	試験日	出願総数	受験者総数 (a)	合格者 (b)	うち第2・3 志望合格	追加合格者	倍率 (a)/(b)	入学者	(うち女子)
指定校推薦	計20	11月9日	15	15	15	0	0	1.0	15	10
公募推薦		11月9日	26	26	15	0	0	1.7	15	12
自己推薦		12月7日	7	7	4	0	0	1.8	2	1
一般入学Ⅰ期	12	1月25日	37	37	12	1	0	3.1	1	0
一般入学Ⅱ期	4	2月22日	13	13	1	0	1	13.0	2	1
一般入学Ⅲ期	若干名	3月11日	1	1	1	0	0	1.0	1	1
センター利用Ⅰ期	4	1月18日	29	29	5	0	0	5.8	1	1
センター利用Ⅱ期	若干名	1月19日	0					—		
社会人Ⅰ期	若干名	11月9日	0					—		
社会人Ⅱ期	若干名	12月7日	0					—		
社会人Ⅲ期	若干名	1月25日	0					—		
合計	40		128	128	53	1	1	3.0	37	26
リハビリテーション学科合計			283	283	106	1	3	3.2	81	45

看護学部看護学科：入学定員80名

試験区分	募集人員	試験日	出願総数	受験者総数 (a)	合格者 (b)	うち第2・3 志望合格	追加合格者	倍率 (a)/(b)	入学者	(うち女子)
A0入試	8	9月7日	8	8	8	0	0	1.0	8	7
指定校推薦	計32	11月9日	21	21	21	0	0	1.0	21	17
公募推薦		11月9日	24	24	17	0	0	1.4	17	14
自己推薦		12月7日	17	17	15	0	0	1.1	12	10
一般入学Ⅰ期	24	1月25日	67	67	33	0	3	2.0	18	15
一般入学Ⅱ期	8	2月22日	13	12	5	0	2	2.4	6	5
一般入学Ⅲ期	若干名	3月11日	募集無し							
センター利用Ⅰ期	8	1月18日	54	54	9	0	0	6.0	0	0
センター利用Ⅱ期	若干名	1月19日	1	1	1	0	0	1.0	0	0
社会人Ⅰ期	若干名	11月9日	0					—		
社会人Ⅱ期	若干名	12月7日	1	1	1	0	0	1.0	0	0
社会人Ⅲ期	若干名	1月25日	0					—		
合計	80		206	205	110	0	5	2.2	82	68
保健科学部・看護学部総合計			489	488	216	1	8	2.7	163	113

※出願者・受験者には第2・3志望者も含む

※倍率はA0, 指定校推薦を除く

《参考》 令和元年度 就職先一覧

令和2年5月1日現在

都道府県名	事業所名	理学療法	作業療法	計
長野県	浅間南麓こもろ医療センター		1	1
	芦澤整形外科クリニック	1		1
	アレックス(佐久平整形外科)	1		1
	アレックス(長野整形外科)	1		1
	伊那中央病院		1	1
	鹿教湯三才山リハビリテーションセンター	2	1	3
	上條記念病院	1		1
	上山田病院		2	2
	北アルプス医療センターあづみ病院	1		1
	倉田病院		1	1
	くろさわ病院	1		1
	佐久総合病院		1	1
	信州大学医学部附属病院	1		1
	新生病院	1	1	2
	諏訪共立病院	3		3
	諏訪湖畔病院	3	5	8
	竹重病院	1	2	3
	千曲中央病院	3	1	4
	鶴賀病院		1	1
	長野県立こころの医療センター駒ヶ根		1	1
	長野県立こども病院	1		1
	長野県立信州医療センター		1	1
	長野市民病院		1	1
	長野中央病院	2	1	3
	長野松代総合病院	1	1	2
	富士見高原病院	1		1
	北信総合病院	1		1
	松本中川病院	2	1	3
	丸の内病院	1	1	2
	山田記念朝日病院		1	1
介護老人保健施設 インターコート藤		1	1	
介護老人保健施設 コンフォート岡田	1	1	2	
医療法人 みゆき会		1	1	
	県内 計	30	28	58
埼玉県	三芳野病院	1		1
	吉川中央総合病院	3		3
東京都	江東リハビリテーション病院	2	1	3
	小金井リハビリテーション病院	1		1
	国立病院機構村山医療センター		1	1
	花はたりリハビリテーション病院	3		3
神奈川県	国立病院機構久里浜医療センター		1	1
新潟県	糸魚川総合病院		1	1
	国立病院機構新潟病院		1	1
山梨県	国立病院機構甲府病院		1	1
	合計	40	34	74

令和元年度 年間行事等報告

平成 31 年	4 月 4 日	入学式（第 5 期生）
令和元年	5 月 18 日	臨床実習指導者会議（理学療法学専攻）
	6 月 15 日	第 1 回オープンキャンパス
	6 月 22 日	後援会総会
	7 月 13 日	第 2 回オープンキャンパス
	8 月 10 日	第 3 回オープンキャンパス
	8 月 24 日	同窓会総会
	9 月 7 日	第 4 回オープンキャンパス
		AO 入試（看護学部のみ）を実施
	10 月 3 日	防災訓練の実施
	10 月 12・13 日	桃華祭（学園祭）
	11 月 1 日	長野県議会との包括的連携協定締結
	11 月 9 日	指定校推薦入試・公募推薦入試・社会人Ⅰ期入試を同時実施
	12 月 7 日	自己推薦入試・社会人Ⅱ期入試を同時実施
令和 2 年	1 月 18・19 日	センター試験利用入試
	1 月 25 日	一般Ⅰ期入試・社会人Ⅲ期入試を同時実施
	2 月 8 日	臨床実習指導者会議（作業療法学専攻）
	2 月 20 日	臨地実習指導者会議（看護学部）
	2 月 22 日	一般Ⅱ期入試を実施
	2 月 23 日	第 55 回 P T O T 国家試験
	3 月 14 日	卒業証書・学位記授与式（第 2 期生）
	3 月 23 日	国家試験結果発表
	追加募集（保健科学部のみ）を実施	